

2007 年度事業報告

NPO 法人地域総合スポーツ倶楽部
ピボットフット

. 総 括

設立 6 年目を無事終了できましたのも、地元諸団体や関係者の皆様をはじめ教室参加者および保護者の皆様の暖かいご支援・ご協力とご理解の賜物とまず感謝申し上げます、改めまして御礼申し上げます。

2007 年度も様々な活動を通して地域への遡及効果や社会的影響は深まり、教室事業だけではなく関係諸団体との協働事業の実施や検討・提案をすることができ、倶楽部の将来に向けての基盤づくりにとって貴重な一年でありました。

- 1 . 大田区内で芸術を中心とした街造りを進めている NPO 法人アスカが中心に活動している多摩川アートラインプロジェクトとの連携が深まり、セミナー講師として理事長が、また東急多摩川線下丸子駅での構内写真およびオープニングセレモニーにチア成人チームが出演し会場を盛り上げた。
- 2 . 2007 年度実施の地域スポーツ振興のための都立学校施設開放事業のモデルとして、大田区で蒲田高校と倶楽部の協働開発が実施されると同時に、蒲田高校とは 2007 年度エンカレッジスクール移行にあたり体験授業の市民講師を文化系含め、ピボットフットから 9 種目の授業に講師を派遣、初めての試みで手探り状況であったが、授業は好評を博し学生の手ごたえもあり、次年度への期待が大きくなった。さらに蒲田を拠点にした新しい地域スポーツ文化形成で今後の展開が期待される。
- 3 . 理事長がヘッドコーチを務めるバスケットボール女子日本リーグエバラヴィッキーズの 2007 年リーグ戦績が、8 勝 8 敗と残念にもリーグ 3 位となり、来年度での優勝一部昇格の期待となった。さらに、区内小中学校でのクリニックや学校授業にチーム選手が講師として参加し、ピボットフットと協働することで、より地域におけるスポーツ財産としての認識が深まり、大森スポーツセンターでのホームゲーム 2 試合では、子供たちの手造り応援幕が会場いっぱい展開され大きな弾みとなった。
- 4 . 基幹事業であるバスケットボール教室は、小学生から成人まで 8 クラスの開催で 164 人の入会者を迎えた。テニス教室で 18 人、高齢者対象の健康体操教室で 36 人、チアリーディングでは、雪谷ジュニアと雪谷成人チームおよび出雲教室で合計 174 人の入会者、2007 年度倶楽部在籍総数は、392 人となり、年間延べ教室開催は 690 回、参加者は 10,306 人となった。今後の教室展開として大田区からのニュースポーツとしてスピードミントンのイベントを開催し、新種目のエリアマーケティング

のモデルとして大学や産業界と共同開発の検討が始まった。さらに日本女子体育大学と協働で子供を対象とした「かけっこ教室」を開催し、今後の定期的開催の期待が大きい。

- 5 . 雪谷チアジュニアクラスの小学生高学年 22 人編成のチームが、東京都予選を通過し 3 月 28 日幕張メッセで開催された U S A ナショナルズ全国大会で、3 位入賞との快挙で大変盛り上がった。それにともない 4 月放送予定の韓国 S B S で初めての日韓子供交流番組に出演を依頼された。
- 6 . 指導者養成として利根川 K スタジオと協働で高齢者エアロビクス指導者養成講座を羽田スタジオギャロップにて 10 回コースで開講し大変充実した内容で参加者にも好評、今後卒業した講師を中心に新年度で新しい高齢者健康体操教室開催が期待される。
- 7 . 大田区の行事やバスケットフェスタ等地域のイベントや大会に参加し活動を広めた。其々での参加者の反応・上達度は非常に良く、特に世代や学校さらに地域間を超えた一体感が自然に湧いてきたことも、倶楽部の考え方や提供内容が参加者および関係者に評価された。
- 8 . 地域との関係強化は、継続して大田区より区主催の「区民スポーツまつり」や「大田ふれあいフェスタ」さらに初めて「夏の多摩川花火大会」等に参加要請を頂き、地元スポーツ関係団体以外での関係も深くなってきた。さらに、練馬区、港区とイベントや教室開催の協働事業が出来た。
- 9 . 本年度は大田区社会福祉団体より地域の福祉活動として助成金を頂き公共機関より、我々の活動が評価して頂けたことが大変大きな励みとなった。
- 10 . 課題として、倶楽部の活動の P R は、まだまだ口込みでの情報伝達故に爆発的な参加者には至らず、事業採算的にはさらなる努力と運営面も含めて総合的な改善がより必要である。特に大きな課題として、安定的な会場確保と質の高い指導者の確保および財務基盤の確立が継続的なテーマである。

．事業内容

(1) スポーツ教室事業

1) バスケットボール教室

小学生 馬込地区 2・4 土/月午前 4 月～ 馬込中学校体育館

入会者 8 人、年 24 回、延べ 136 人参加

蒲田地区 1・3 土/月午後 4 月～ 蒲田高校体育館

入会者 28 人、年 24 回、延べ 413 人参加

羽田地区 1・3 木/月夕方 4 月～ 出雲小学校体育館

入会者 36 人、年 40 回、延べ 956 人参加

久原地区 2・4 月/月夕方 4 月～ 松仙小学校体育館

入会者 33 人、年 30 回、延べ 650 人参加

中学生 蒲田地区 1・3日/月午前 4月～ 出雲小学校体育館
入会者4人、年24回、延べ165人参加
矢口地区 2・4金/月夕方 4月～ 矢口中学校体育館
入会者22人、年24回、延べ272人参加
品川地区 1・3水/月夕方 4月～ 浅間台小学校体育館
入会者11人、年30回、延べ156人参加
高校一般 蒲田地区 1・3日/月午前 4月～ 蒲田高校体育館
入会者24人、年24回、延べ215人参加

倶楽部内交流会

期 日 2007年8月26日

場 所 蒲田高校体育館

参加者 50人

主 旨 倶楽部内他教室との交流会

指導者講習会 / 4回開催

期 日 2007年6月3日、7月1日、8月5日、
9月2日

場 所 蒲田高校体育館

参加者 指導者10人

主 旨 基本技術の習得と指導方法について

2) テニス教室

対 象 小学生から成人(10～54歳)

開催日 4月～ 2回/月 日曜日午前 年22回開催

参加者 入会者18人、延べ159人参加

場 所 蒲田高校テニスコート

内 容 初級・中級者を対象としたテニススクール

他倶楽部交流試合2回

期 日 2007年5月20日、10月21日

場 所 蒲田高校・雪谷高校テニスコート

参加者 39人

主 旨 他倶楽部との交流

3) 健康体操教室

対 象 洗足地区54～85歳の中高齢者

開催日 4月～ 毎週金曜日の午後 年46回開催

参加者 入会者36人、延べ1,039人参加

場 所 (株)ニチレイ研修センター体育室

内 容 高齢者向け健康体操

4) チアリーディング教室(雪谷地区ジュニア)

対 象 小学生～中学生

開催日 4月～ 毎週土曜日 年307回開催

参加者 入会者99人、延べ4,268人参加

場 所 雪谷中学校体育館、(株)ニチレイ研修センター体育室

内 容 基礎技術の向上・地域イベントの参加

ヴィッキーズ交流会

期 日 2007年8月25日

場 所 荏原製作所体育館

参加者 110人

主 旨 ヴィッキーズ選手とクラス内親睦交流会

大田バスケットボールフェスタ

期 日 2007年10月6日、2008年2月3日

場 所 大森スポーツセンター

参加者 100人

主 旨 ヴィッキーズホームゲームでのチア演技

大田ふれあいフェスタ

期 日 2007年11月11日

場 所 平和島野球場

参加者 65人

主 旨 ヴィッキーズブースでのチア演技

5) チアリーディングチーム(雪谷地区一般)

対 象 中学生～成人

開催日 4月～ 毎週土曜日 年50回開催

参加者 入会者37人、延べ849人

場 所 雪谷中学校体育館、(株)ニチレイ研修センター体育室

内 容 イベントや大会参加のチームとして結成
バスケットボールフェスタ、大田ふれあいフェスタ、USAジョナルズ、
混合バレーボール決勝戦他ジュニアクラスと地域イベントに参加

6) チアリーディング教室(羽田地区ジュニア)

対 象 小学生

開催日 4月～ 毎週火曜日 年45回開催

参加者 入会者38人、延べ1,028人

場 所 出雲小学校体育館

内 容 基礎技術の向上/倶楽部は運営協力

7) かけっこ教室

対 象 小学生低学年

開催日 2007年9月15日

参加者 120人

場 所 蒲田高校グラウンド

内 容 運動の基本かけっこの指導

(2) 指導者セミナー事業

1) バスケットボール

対 象 区内ミニバス指導者・保護者

開催日 2007年10月6日

参加者 50人

場 所 大森スポーツセンター

内 容 ジュニア選手の食事の取り方について

2) 利根川Kスタジオエアロビクスシニア養成コースを共催

対 象 エアロビクス指導者

開催日 2007年10月15日から10回シリーズ

参加者 10人

場 所 羽田ギャロップスタジオ

内 容 シニア向け指導者養成

(3) 主なイベント活動

1) 蒲田行進曲フェスタに雪谷チア成人が参加

開催日 2007年4月30日

場 所 JR蒲田駅西口広場

参加者 15人

内 容 商店街活性化イベントでの演技

2) 日本混合バレーボール選手権大会に雪谷チア成人が参加

開催日 2007年6月17日

場 所 東京スポーツ文化館

参加者 17人

内 容 大会応援としてチア成人チームが演技

3) USAジュニアスピリットに雪谷チアが参加

開催日 2007年7月30日

場 所 千葉ポートアリーナ

参加者 42人

内 容 チアリーディング発表交流会で演技発表

4) 大田区平和都市宣言記念花火大会に雪谷チア成人が出演

開催日 2007年8月15日

場 所 多摩川六郷土手河川敷

参加者 12人

内 容 区政60周年のお祝いを演技

5) 青空フェスタ2007に出雲チアが出演

開催日 2007年8月26日

場 所 旭ゴルフ練習場

参加者 15人

内 容 地域イベントで演技

6) 利根川Kスタジオエアロビクスフェスティバルに理事長が参加

- 開催日 2007年8月26日
 場 所 川崎健康づくりセンター
 参加者 理事長が審査員として
 内 容 利根川Kスタジオの交流イベント
- 7) 萩中ふれあいまつりに出雲チアが出演
 開催日 2007年9月29日
 場 所 萩中文化センター
 参加者 22人
 内 容 文化センターまつりのイベントで演技
- 8) 大田バスケットボールフェスタ(秋)の運営協力
 開催日 2007年10月6日
 場 所 大森スポーツセンター
 参加者 1746人
 後 援 大田区教育委員会、大田区体育協会他
 内 容 IJリーグ ホームタウンゲーム
 大田区 vs 品川区中学生選抜チームとの交流試合
 (男女2試合) シュートチャレンジ
- 9) バスケットボールキャンプ(小学生男女大田区選抜チーム)を開催
 開催日 2007年10月4日~10月6日
 場 所 平和島ユースセンター
 参加者 59人
 後 援 大田区教育委員会、大田区体育協会他
 内 容 バスケットボールキャンプ
- 10) 雪谷文化センター祭りに雪谷チアが参加
 開催日 2007年10月7日
 場 所 大田区雪谷文化センター
 参加者 60人
 内 容 センターまつりのイベントで演技
- 11) 大田区民スポーツまつりを運営
 開催日 2007年10月8日(体育の日)
 場 所 荏原製作所体育館
 参加者 130人
 主 催 大田区体育協会
 内 容 シュートチャレンジ、シュートクリニック等
- 12) エバラヴィッキーズ応援活動に雪谷チア成人が参加
 開催日 2007年11月3日、12月15日、1月26・27日
 場 所 代々木体育館、港区大会、練馬区大会、藤沢大会
 参加者 90人
 内 容 WJBL日本リーグ試合応援で演技
- 13) 大田ふれあいフェスタに運営協力

開催日 2006年11月10-11日
場 所 平和の森公園
参加者 2000人
主 催 大田区、OTA ふれあいフェスタ実行委員会
内 容 ヴィキーズブースでシュート・パス・ドリブルチャレンジ等

14) スピードミント交流イベント

開催日 2007年12月9日
場 所 雪谷高校体育館
参加者 30人
内 容 スピードミントン紹介と交流イベント

15) キャロットクラブお楽しみ会に出雲チアが参加

開催日 2007年12月9日
場 所 大田文化の森
参加者 15人
内 容 キャロットクラブと交流イベントで演技

16) WJBL港区バスケットボールフェスタの運営協力

開催日 2007年12月15日
場 所 港区スポーツセンター
参加者 600人
内 容 フェスタ運営協力、チア成人が演技

17) 大田区区民活動パネル展にパネル出展

開催日 2008年1月15日～25日
場 所 大田区役所2階展示コーナー
内 容 区民協働事業としてピボットフットの活動を紹介

18) スピードミントンイベントラジオ収録

開催日 2008年1月20日
場 所 馬込中学体育館
内 容 TBSラジオ番組に生出演

19) NPO区民活動フォーラムにパネラーとして理事長が参加

開催日 2008年1月25日
場 所 大田区役所会議室
内 容 企業とNPOの連携・協働事例

20) 練馬区バスケットボールフェスタの運営協力

開催日 2008年1月26日
場 所 練馬区光が丘スポーツセンター
参加者 1200人
内 容 フェスタ運営協力、チア成人が演技

21) 大田バスケットボールフェスタ(冬)の運営協力

開催日 2008年2月1～3日
場 所 大森スポーツセンター

参加者 1800 人
後援 大田区教育委員会、大田区体育協会他
内容 IJリーグ・ホームランゲーム
大田区小学生選抜チームと足立区小学生選抜チームとの交流
試合（男女2試合）3on3・シュートチャレンジ等

2.2) USA ナショナルズ IN JAPAN に雪谷チアユースが予選出場

開催日 2008年2月9日

場所 有明コロシアム

参加者 22人

内容 3月の本戦に出場が決定

2.3) USA ナショナルズ IN JAPAN に雪谷チア成人が予選出場

開催日 2008年2月27日

場所 神奈川県平塚総合体育館

参加者 23人

内容 3月の本戦に出場が決定

2.4) JBL 2 港区バスケットボールフェスタの運営協力

開催日 2008年3月8日

場所 港区スポーツセンター

参加者 500人

内容 フェスタ運営協力

2.5) 東京都地域スポーツクラブ交流会に雪谷チアが参加

開催日 2008年3月15日

場所 東京武道館

参加者 58人

内容 クラブ間の交流イベントに倶楽部紹介とア・ス・ド・メントで
参加、理事長もパネラーとして参加

2.6) USA ナショナルズ IN JAPAN 本戦に雪谷チアが出場

開催日 2008年3月28-29日

場所 幕張メッセイベントホール

参加者 80人

内容 ユースクラス・成人チームが演技
ユースクラスが全国3位に入賞

2.7) イベント後援 大田バスケットボールフェスタには多くの方のご後援頂きました。

大田区教育委員会、(財)大田区体育協会、大田区体育指導員協
議会、東京都バスケットボール連盟、東京商工会議所大田支部、大田
観光協会、大田区商店街連合会、NPO 法人大田まちづくり芸術
支援協会、件件推進委員会、(株)スカイA、(株)大田ケーブルネットワーク、
クラブニッポン(株)

2.8) イベント協賛 大田バスケットボールフェスタには多くの方からご協賛頂きました。

(株)トリム、(株)ナムコ、(株)タケマエ、(株)醍醐建設、白銀スポーツ、
(株)守半海苔店、(株)スカイ A、ヒガ・アーツ&メタル(株)、(株)大田
ケーブルネットワーク、(株)スポーツマンシップ、(株)キタヤマ、
クラブニッポン(株)、東京マイクロ(株)、池上本門寺朗峰会館、
(株)ニチレイ、(株)銀座ボヌール

(4) 主な指導者派遣活動等

1) エバラヴィッキーズのヘッドコーチ

期 間 2007年4月～2008年3月

場 所 荏原製作所体育館他

内 容 エバラヴィッキーズのチーム技術強化と日本リーグ出場

派遣者 桑田理事長

ヴィッキーズ年間クリニック 44回開催、延べ参加人数 14000人

2) 中学生スポーツ教室指導員

主 催 大田区教育委員会

開催日 2007年4月～2008年3月 年間20回

場 所 雪谷中学校体育館

参加者 区内小中学生延べ353人参加

内 容 バスケットボール教室

派遣者 小関コーチ他2人

3) 雪谷高校女子バスケットボール部外部指導委員派遣

開催日 2007年8月から

場 所 雪谷高校体育館他

内 容 部活指導

派遣者 宮田コーチ

4) 日本女子体育大学セミナーにパネラーとして参加

開催日 2007年9月29日

場 所 日本女子体育大学

参加者 40人

内 容 スポーツによる地域ヘルスプロモーションについて

派遣者 桑田理事長

5) 出雲小学校バスケットボールクリニック

開催日 2007年12月18・19日

場 所 出雲小学校体育館

参加者 小学生30人

内 容 ヴィッキーズと協働で授業を担当

派遣者 桑田理事長・宮田コーチ

6) 神奈川県立桜ヶ丘高校男子バスケットボール部に指導員派遣

開催日 2007年12月～2008年3月

場 所 桜ヶ丘高校体育館

内 容 男子バスケットボール部指導員

派遣者 宮田コーチ

7) 練馬区教育委員会主催「スポーツクラブの会計事務と経理」

開催日 2007年12月7日

場 所 練馬区役所会議室

参加者 練馬区内スポーツクラブ関係者 25人

内 容 会計事務と経理のQ&A

派遣者 根本理事(税理士)

8) 品川区日野学園

開催日 2008年2月13・14日、3月13日

場 所 品川区立日野学園体育館

参加者 150人

内 容 ヴィッキーズと協働でバスケットボールクリニック

派遣者 桑田理事長、宮田コーチ

9) 出雲小学校授業

開催日 2008年2月26日

場 所 出雲小学校体育館

参加者 150人

内 容 ヴィッキーズと協働で小学校授業でバスケットボール

派遣者 桑田理事長、宮田コーチ

10) スポーツクラブ推進フォーラム沖縄にパネラーとして理事長が参加

開催日 2008年3月9日

場 所 沖縄県浦添市

参加者 500人

内 容 スポーツクラブ育成推進フォーラム

派遣者 桑田理事長

(5) 広報活動

1) 大田区「社会教育情報」4月号にピボットフットが紹介

2) 大田ケーブルで4/25 蒲田高校エンカ、5/5 ヴィッキーズのセミナー、10/6 大田バスケットボールフェスタ、12/20 スポードミントンを「デイリー大田」で放送

3) 2007年8月1日号大田区報で花火大会出演のチアが紹介

4) 2007年10月東京都庁1階展示コーナーで大田観光協会が紹介の中にチアが紹介

5) 2007年11月20日 毎日新聞でスポードミントンを紹介

6) 2007年11月バスケットボールフリーペーパーでピボットフット理事長が紹介

7) 2007年11月から多摩川アートラインプロジェクトで東急多摩川線下丸子駅に成人チアが写真で紹介

8) 2008年1月19日TBSラジオ永六輔の生番組にスポードミントンが紹介

- 9) 2008年1月22日WEB版大田ウォーカーにバスケットボールフェスタが紹介
- 10) 2008年2月24日産経新聞全国版に北トミトンが紹介
- 11) 2008年3月23日沖縄タイムス、琉球日報にスポーツクラブ育成推進フォーラムが紹介

. 会員募集

- (1) 正会員 11人
- (2) 賛助会員
 - 1) 個人 4人 8口
 - 2) 法人・団体 3社 14口